

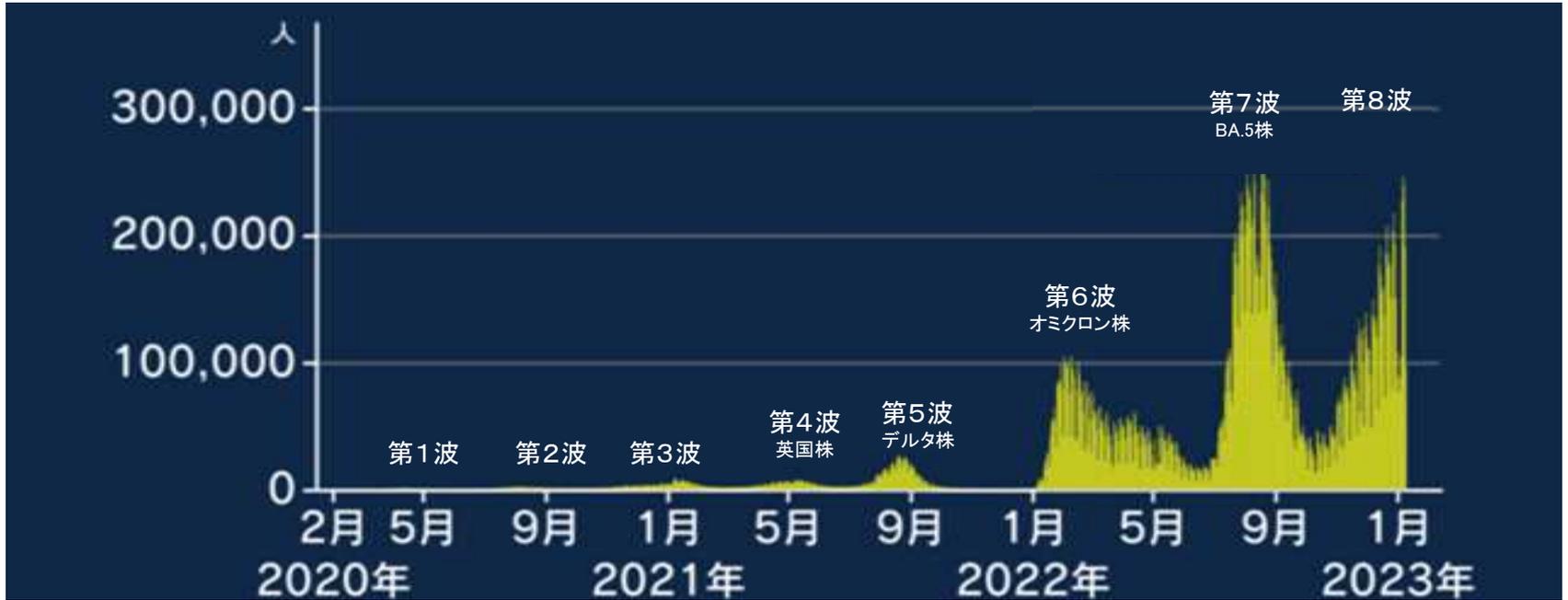
令和 4 年度

日本一の健康長寿県構想安芸地域推進協議会資料

新型コロナウイルス感染症への対応

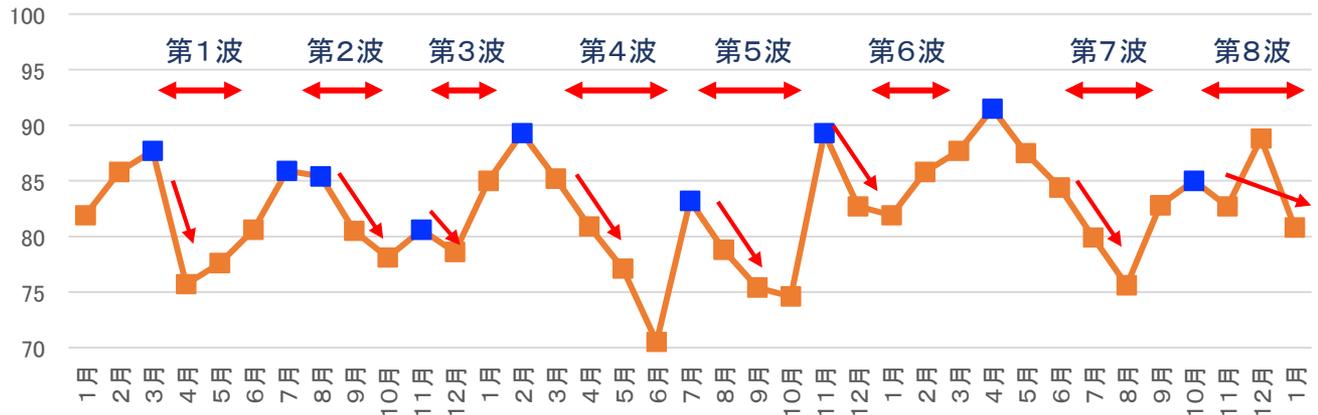
県立あき総合病院

■ 新型コロナ流行と稼働率低下 (2020年以降、県立あき総合病院)



・コロナ流行時には
ゾーニングのため
意図的に空床作成
・予定手術延期

↓
医業収益は減収



各流行にて平均9.6%の稼働率低下(=17名/日程度)

■ あき総合病院 6病棟コロナ病床 緊急整備 (1/6/2023 6床→17床)

(2)パーティションでのゾーニング



(1)アコーディオンカーテンでのゾーニング

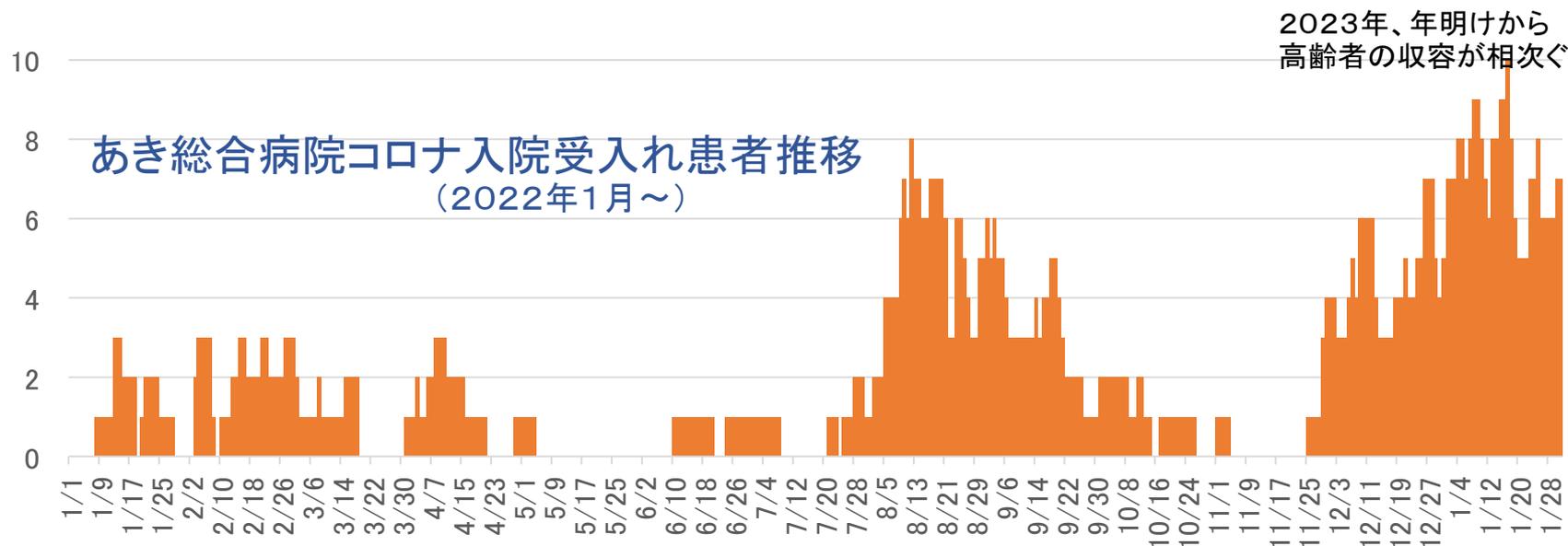
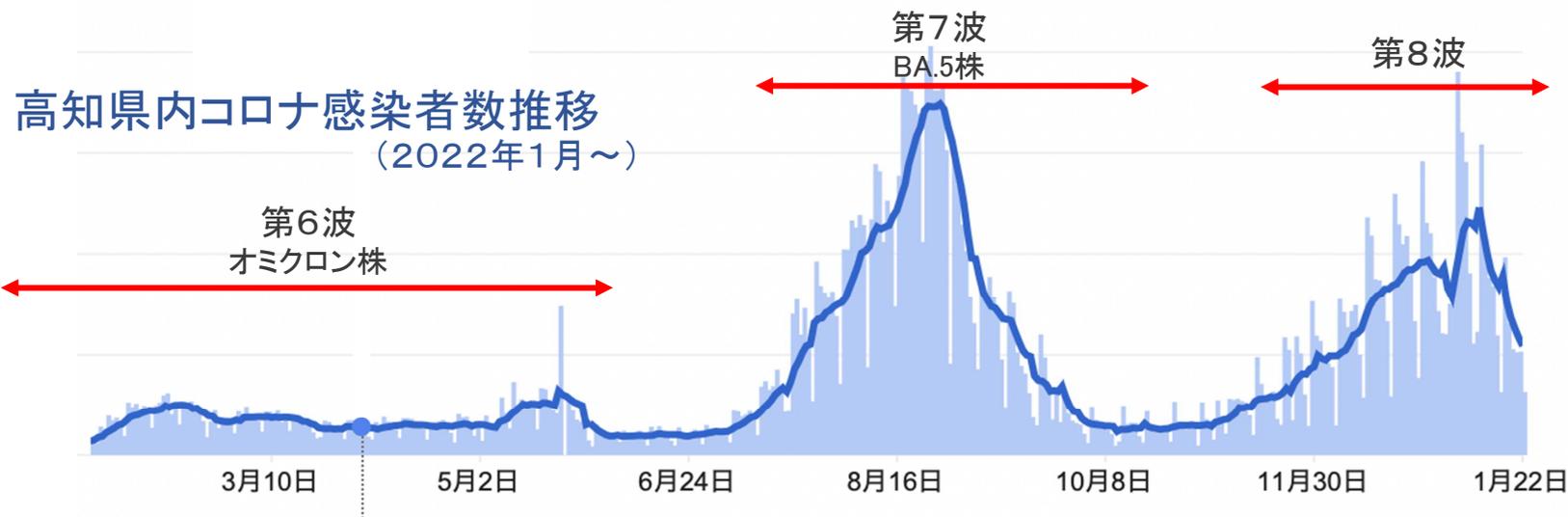


- 6病棟の45床中17床を供出。
- 一般病棟内でのコロナ病床設置には限界がある。
- コロナ重点医療機関は病棟単位でコロナ病床確保が求められている。

一般病棟内での
コロナ病床設置
(6病棟西)



■ 県内コロナ流行状況と あき総合病院コロナ入院患者数推移



コロナ入院患者増加で内科系医師、看護スタッフの負担増。また他の内科系疾患の診療機能低下。

搬送困難 高知市10倍超 救急車足りず消防車出動

徳島に運んだケースも

救命救急センターの
受入れ困難な状況
が続いている。

↓
重症例をお願い
できない事例増加

↓
当院にてコロナを
受入れつつ
重症例の管理を行う
必要あり。

新型コロナウイルス「第8波」の中で、県内救急医療がかつてないほど逼迫している。特に高知市では昨年12月以降、受け入れを断られたケースが3千回を超え、搬送先がすぐに決まらない「救急搬送困難事例」は前年の10倍超に。「第7波」のピークだった昨年8月を上回る状況で、市消防局幹部は「緊急度の高い脳疾患や心疾患などの患者にまで影響が出始めている」と訴えている。(1面参照)

1月16日午前、市中央消防署(同市筆山町)に「高齢女性が自宅で吐血して倒れた」との通報が入った。隊員が現場に駆け付けて女性の状況を確認。重篤な患者を受け入れる「3次救急」の医療機関への搬送が必要だと判断した。

だが、ベッドがいっぱいで受け入れが難しいと言われた。そのうちに女性の容体が急変。血圧が低下し、心肺停止になった。改めて「3次救急」の病院に連絡すると、医師が女性宅まで駆け付け、現場で治療してくれたという。

「初めての事態だった。もし医師が来てくれなかったらどうなっていたか。不安で仕方なかった」。隊員はそう話し、「自分だけがしても命が助かるのかと思う状況。県民の危機です」と強調した。

市消防局によると、「第8波」が拡大した昨年12月の救急出動は2126件。同局幹部が「大規模災害級だ」と訴えた昨年8月の1977件を上回った。救急車足りなくなり、消防車

用表示

救5	病警	愛宕1	中央
救15	病警	若草町	中央
救10	病警	上町3	西
救1	出動	伊勢崎	北
救6	病警	知寄1	北
救8	搬開	若松町	旭
救2	出動	高須砂	東
救7	病警	池	東部
救11	現警	種	崎
救13			南
救3	現警	役知町	南
救16	搬開	上町3	南
救17	不能		
救18	署外	本宮町	南
救19	不能		

8:35-15:56

高知市消防局

救急車の稼働状況を示す高知市消防局指令室内の表示板。活動できる13台のうち11台が出動中を示す赤になっている(16日、高知市丸ノ内1丁目)

重症患者対応のHCUなどの病床が必要

● 重症患者収容ユニット 完成

箱物はすでにできています。12/25/2020



術後患者や脳卒中・心筋梗塞、呼吸器装着等の重症患者管理のため整備
コロナ対応もあり、HCU届出はまだしていない → 2023年4月開始

県立病院の役割は何か？

平成24年2月



AKI
General
Hospital

高知県立 あき総合病院

青…室戸市・東洋町
オレンジ…中芸5カ町村
緑…安芸市・芸西村
赤…あき総合病院を表し、
あき総合病院が3つのエリアをカバーしてい
くことを意味しています。

二次医療圏を
支えていくこと
が理念です

理念

私たちは安芸地域とともに歩み、人々の心とからだの健康を支えていきます。

基本方針

- (1) 安芸地域のための急性期病院を目指します **急性期医療**
- (2) 安芸地域に良質な医療を提供します。 **地域完結医療**
- (3) 地域の医療を担う有望な若手医師を育てていきます **教育**
- (4) 地域と連携し信頼される病院を目指します。 **地域連携**

民間ができない、
ないしはやりにくい、
しかし絶対に必要な
医療

↓
5疾病5事業

特に二次医療圏での**5疾病5事業**についての役割を果たすことが重要

5疾病: がん・脳卒中・心筋梗塞・糖尿病・精神疾患

5事業: 救急医療・災害医療・へき地医療・周産期医療・小児医療

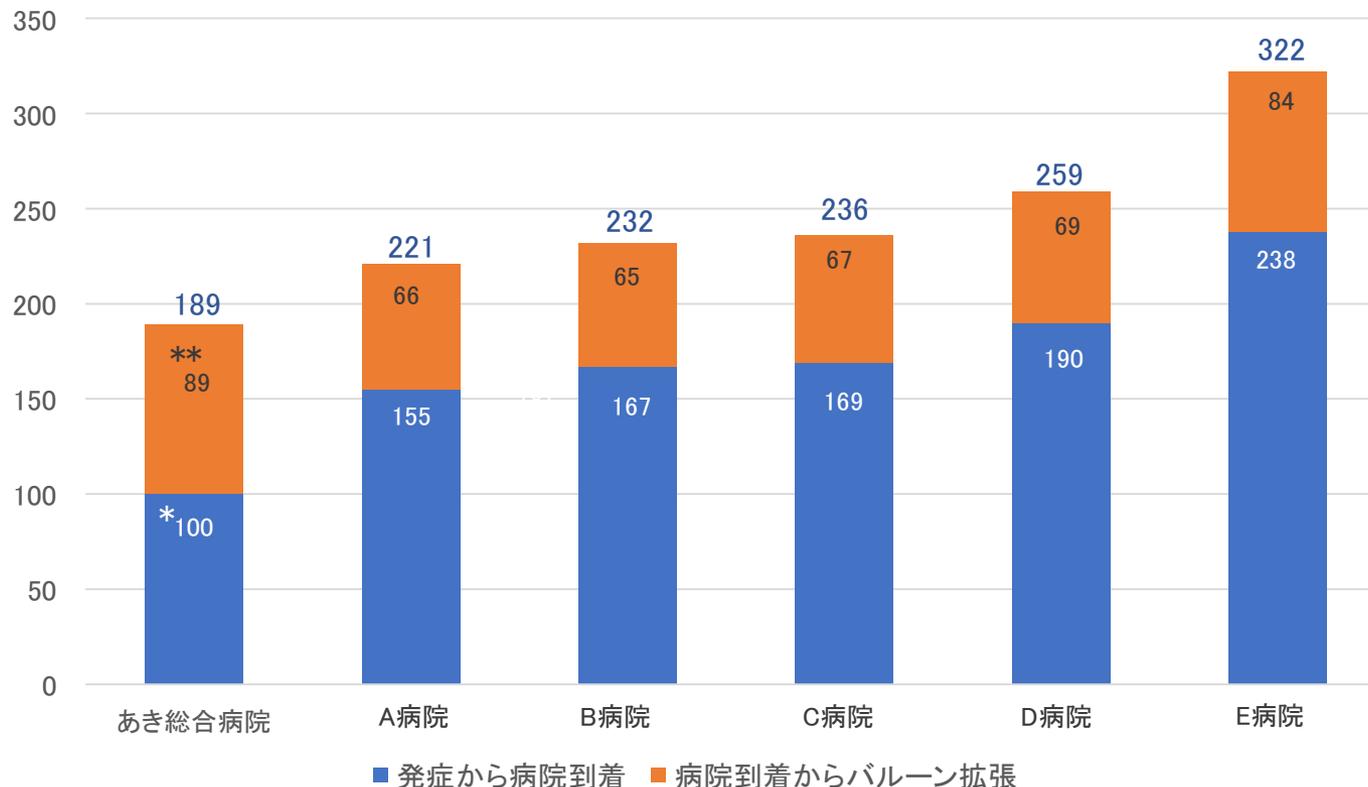
+ コロナ

心筋梗塞

■ 県内 急性心筋梗塞治療センターでの 発症からバルーン拡張までの時間

(2020年のデータ)

*発症から病院到着までの時間(Onset to hospital time)の平均値
**病院到着からバルーン拡張までの時間(Door to balloon time)の中央値



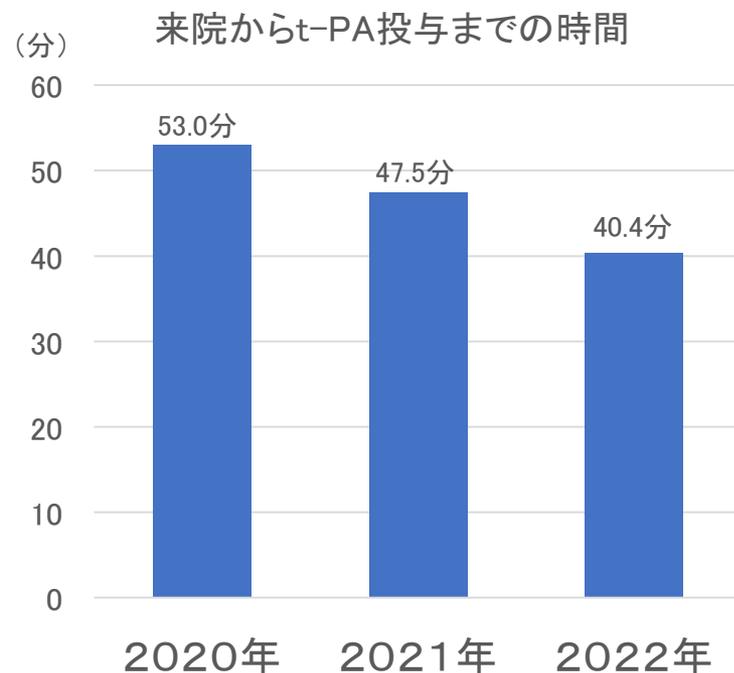
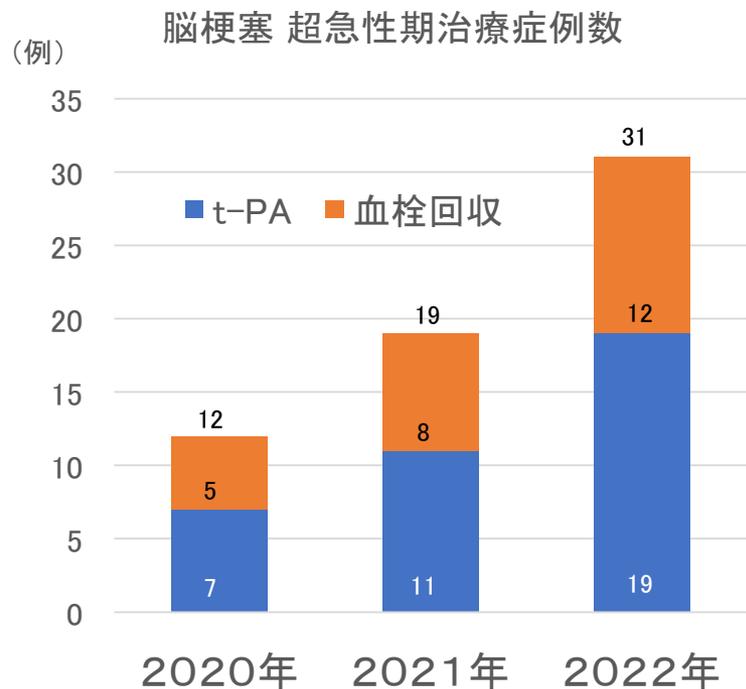
あき総合病院では発症から病院到着までの時間が短く、治療までが速い

東部に病院を設置していることのメリットは極めて大きい

脳梗塞

■ 東部脳疾患センター運用開始後の超急性期脳梗塞治療推移

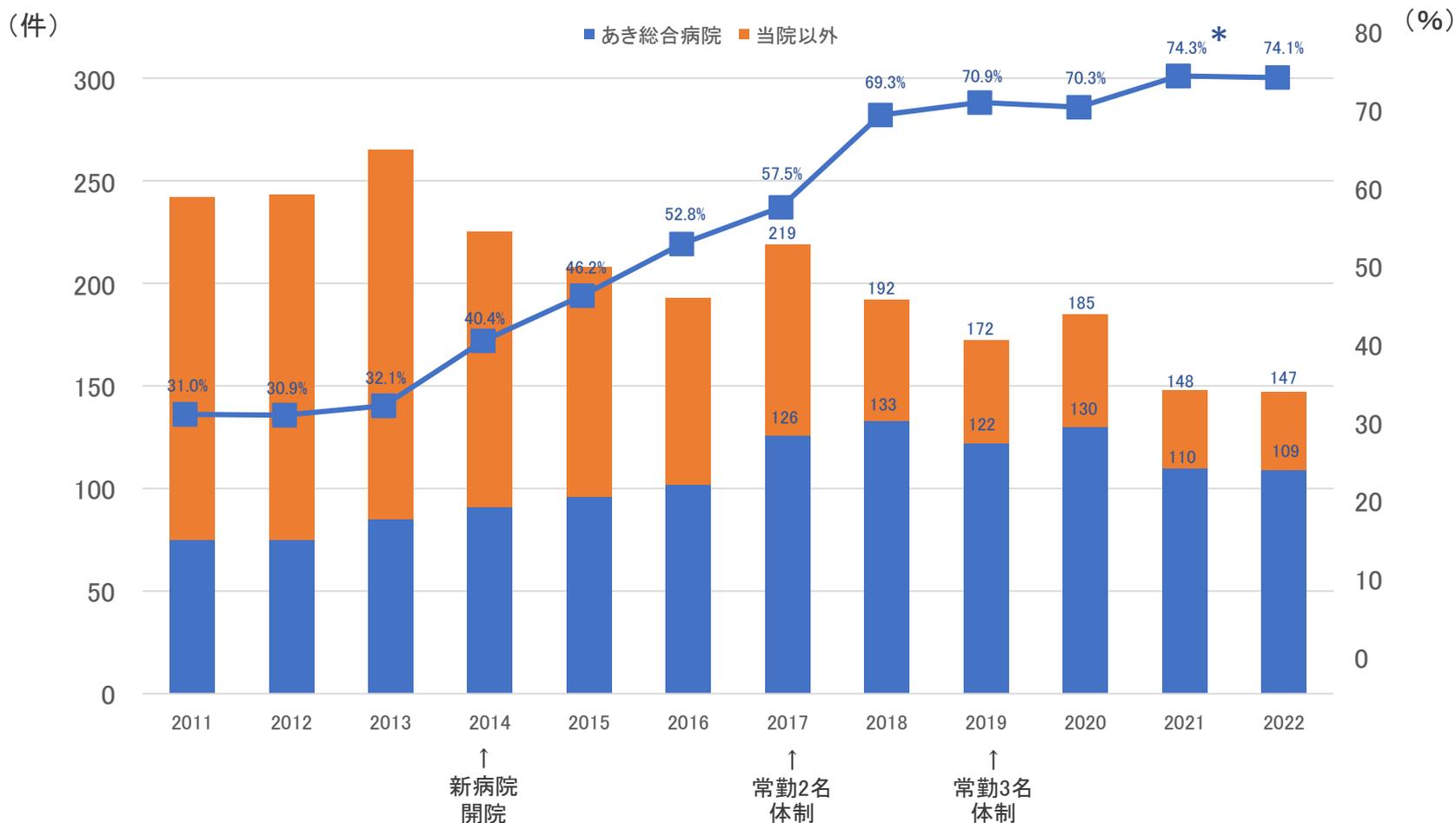
(2020年～2022年、あき総合病院)



脳梗塞発症後の、速やかな治療が可能となってきた

周産期医療

■ 安芸市より東部の出生数に占めるあき総合病院での分娩件数割合



安芸市より東の四分之3を 当院が担当

*芸西村を含めると当院の割合は110/158=70.0%

県立病院として、東部二次医療圏のための病院を目指していきます

ウィズ・コロナ時代でも
変わりません



AKI
General
Hospital

青…室戸市・東洋町
橙…中芸5カ町村
緑…安芸市・芸西村
赤…あき総合病院